

ICAP2014（パリ）での広報活動報告 — 国際心理学会議 ICP2016 にむけて

心理学ワールドにて連続でお届けしております、国際心理学会議 ICP2016（2016年7月）に関する広報活動のご報告です。

ICP2016 組織委員会は、ICAP（International Congress of Applied Psychology 2014：2014年7月）にて、ブースでの広報活動を行いました。応用心理学分野の多くの方々が集まるこの国際会議では、100カ国以上から延べ4500名強の参加者があったと報告されました。なんと、そのうち4分の1以上に当たる1200名以上の方々が日本のICP2016ブースにお越しくださり、参加意思を問うアンケートなどにお答えいただいております。

今回特筆すべきは、会議に参加された多くの日本人研究者が、積極的に広報のお手伝いをしてくださったことです。その方たちは、パリには魅力的な観光地が多々あるなか、時間の許す限りブース来訪者を心からの歓迎ムードで迎えてくださいました。たくさんの皆様からご協力をいただきましたので、お名前をお一人ずつ挙げてお礼を申し上げることができないことが残念ですが、この場を借りまして心より御礼申し上げます。

さて、参加意思のアンケート結果に戻りますが、図1のように既に「参加」が上回っているものの、「未定」（「ICP2016に参加しますか？」

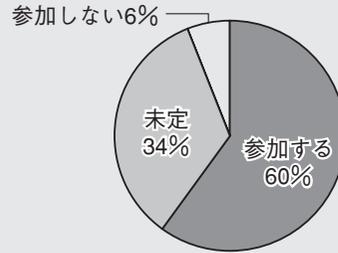


図1 ICP2016への参加意思アンケート結果（回答人数：1282名）

という質問に対し「no plan yet.」とお答えになっている方も多くいます。二年後なので未定でも仕方がない、と思われるかもしれませんが、実は発表申し込みまであと数ヶ月に迫ってまいりました。この「未定」を「参加」に引き上げるべく、広報委員会、プロモーション委員会ともに全力を挙げて取り組んでおり、今後とも日本の心理学研究者の皆様からのご協力を是非お願いしたいと考えています。そこで毎号のお願いにはなりますが、皆様が国内外の学会・研究会などへ参加される際は、ICP2016のWebページ（<http://www.icp2016.jp/>）からのプロモーションロゴのダウンロード、ご発表資料へのバナー宣伝をお願いいたします。もちろん、友人・知人への個人的なお声かけをお忘れなく！また、公式facebookページ（<https://www.facebook.com/ICP2016>）も、引き続きよろしく願います。（ICP2016広報副委員長 蒲池みゆき）



Please visit Japan Booth!

The ICP2016 Organizing Committee cordially invite you to the Japan Booth. Free Japanese gifts are available!



From 8 to 13 July, 2014
Exhibition Floor
Palais des Congrès de Paris - Level 3 - Havane

図2 ジャパンブースの様子（左）と誘導するためのフライヤー（右：北岡明佳広報副委員長作）